

121 医師確保と医療体制の整備

12101 医療分野の人材確保

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

- 1 専門技術研修会への参加及び市保健師等地域保健関係者の資質向上を図るための会議及び研修会を行っています。
- 2 管理栄養士・看護師及び保健師を目指す学生に対して、保健所実習を通じて地域における栄養・看護活動の展開について臨地学習指導をおこなっています。

1 管内保健師設置状況

平成 27 年 4 月 1 日現在

	総数	保健所	伊賀市	名張市
設置人員	46	9	21	17

2 保健師等研修状況

(1) 管内保健師研修会等の開催

・管内保健師研修会

日 時 平成 26 年 12 月 20 日

講 演 「災害時の保健師活動について」

講 師 国立保健医療科学院 健康危機管理研究部 (併) 生涯健康研究部

公衆衛生看護研修領域 上席主任研究官 奥田 博子 氏

参加者 伊賀管内保健師 35 名

・管内統括保健師会議

保健師の人材育成体制での現状と課題整理、対応策の検討等を実施。

9回/年開催 参加者 管内統括保健師 延べ 34 人

(2) 保健師技術研修への参加

・新任期二次、三次研修会および幹部管理者研修会等への参加 延べ 7 回、8 人

・人材育成会議および業務検討会議への参加 延べ 5 回、14 人



3 看護学生等保健所実習指導

	所属名	実習期間(日)	人員(名)
看護学科学生	三重県立看護大学看護学科	4	12
	三重大学医学部看護学科	12	4
管理栄養士学生	鈴鹿医療科学大学医療栄養学科	5	5

12102 救急・へき地等の医療の確保

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

- 1 地域住民の救急医療を確保するため、伊賀管内の一次救急、二次救急および救命救急医療体制の整備を行います。
- 2 救急告示医療機関との連携をはかります。

1 地域救急医療対策事業

伊賀地域では、両市の応急診療所による一次救急医療体制と併せて2市3病院による二次救急医療体制がとられている。

しかしながら、病院における医師不足は依然つづいており、二次救急医療体制は大変厳しい状況に置かれている。

一方、救急搬送体制の整備・強化を図るため、伊賀地域メディカルコントロール部会において救急措置活動の Protokol 作成や救急搬送事例の事後検証を行うとともに、救急救命士の再教育についても検討した。

(1) 伊賀地域メディカルコントロール部会(協議会)

- ア 開催回数:2回
- イ 開催場所:三重県伊賀庁舎
- ウ 出席者数:第1回10名、第2回8名、

2 救急告示病院

救急告示病院は、地域における救急業務の対象となる傷病者の発生状況等を考慮して認定する。

(1) 伊賀地域救急告示病院

平成27年4月1日現在

名称	郵便番号	住所	電話番号	ファックス番号
伊賀市立上野総合市民病院	518-0823	伊賀市四十九町 831	24-1111	24-2268
社会医療法人畿内会 岡波総合病院	518-0842	伊賀市上野桑町 1734	21-3135	21-5237
名張市立病院	518-0481	名張市百合が丘西1番町 178	61-1100	64-7999

12103 医療の質の向上

(主担当:保健衛生室 総務企画課)

主な取組内容

- 1 地域医療提供体制の整備をはかるため、日常の健康管理や適切な初期診療などを身近なところで提供する「かかりつけ医」の推進をはかります。

1 医務

管内における医療施設の状況は次のとおり。

(1) 施設数

平成 27 年 4 月 1 日 現在

区分	市名		
	総数	伊賀市	名張市
病院	6	4	2
一般診療所	139	76	63
歯科診療所	69	33	36
助産所	1	1	0
施術所	115	59	56

(2) 病床数(病院)

平成 27 年 4 月 1 日現在

	病 院						病床率 (人口 10 万対)
	総数	精神 病床	感染症 病床	結核 病床	一般 病床	療養 病床	病院
伊賀市	1,078	410	0	0	628	40	1171.9
名張市	335	0	0	0	255	80	428.3
管内計	1,413	410	0	0	883	120	830.2

* 人口については三重県戦略企画部統計課(平成 27 年 4 月 1 日現在推計人口)

123 こころと身体健康対策の推進

12301 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課・地域保健課)

主な取組内容

- 1 質の高い健康文化を築き、住民がいいきと生活できる「健康長寿地域・伊賀」を目指して、健康づくり活動の協働体制に向けた働きかけを積極的に行っていきます。
- 2 市をはじめ、企業、団体等と協働して、食生活、たばこ、運動、こころの健康づくり、歯科保健対策等生活習慣の改善に向けて、県民の健康づくりを支援します。
- 3 野菜摂取量の増加と朝食習慣の定着と朝食における野菜の摂取を推進し、県民が健康的な食生活が実践できるよう支援します。
- 4 給食施設指導を充実し、県民が適正な食生活を営む力をつけることを支援します。
- 5 みえの食生活指針・食事バランスガイドの普及啓発を広く県民に行うとともに、多様な主体と協働した食環境づくりを推進します。

1 健康づくり総合推進事業

地域や企業、関係団体及び関係機関が集い情報交換をおこなうとともに、専門的な知識や情報の共有を通して地域の健康課題の解決を図るため懇話会等を開催した。

(1) いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会

日 時	場 所	委員出席者数	内 容
平成 26 年 7 月 10 日	県伊賀庁舎 中会議室	12 名	① 情報提供 ・三重県における自殺の現状と対策について ・健康に関する最近の話題 (睡眠指針、栄養食生活 等) ② 意見交換 ・健康づくり事業の取組について

(2) 研修会

日 時	場 所	参加者数	内 容
平成 26 年 10 月 3 日	県伊賀庁舎 大会議室	27 名	講演「エネルギー密度に基づいた食事の選択」 講師:徳島大学大学院 助教 奥村 仙示 氏
平成 26 年 10 月 18 日	県伊賀庁舎 大会議室	24 名	講演「タッピングタッチ ～心豊かに健康な生活を送るために～」 講師:鈴鹿医療科学大学 教授 中川 一郎 氏

(3) 情報交換会

日 時	場 所	参加者数	内 容
平成 26 年 6 月 24 日	県伊賀庁舎 中会議室	9 名	① 情報交換 ・健康づくり事業の評価及び計画について

平成 26 年 9 月 19 日	上野病院	12 名	① リワーク事業説明・施設見学 ② 意見交換 ・復職支援について
平成 26 年 11 月 6 日	(株) エクセディ	12 名	① 健康づくり事業説明・食堂見学 ② 意見交換 ・労働者への健康づくり対策について

2 健康食育推進事業

(1) 野菜フル 350 推進事業

県民が健康的な食生活が実践できるように 1 日の野菜摂取量の目標量を 350g(食事バランスガイドで副菜 5 つ)として野菜摂取の増加を推進する。同時に、健康的な朝食習慣の定着化を図るため朝食における野菜摂取量の目標量を 70g(食事バランスガイドで副菜 1 つ)を推進するためにセミナー、啓発を実施した。

ア セミナー

開催日等	開催場所	対象団体	人数	内容
平成 26 年 9 月 8 日	アスピーア	理美容関係者	113 名	講義「野菜をたくさん食べよう」
平成 26 年 10 月 7 日	伊賀庁舎	食品衛生協会調理師 部会	20 名	講義・デモンストレーション 「干し野菜は身近な災害食」 情報提供「野菜を食べよう」

イ 協働啓発活動

開催日	イベント名	対象者	人数	実施場所
平成 26 年 10 月 7 日	COOPみえ 2014 商品・くらし の活動交流会	COOP会員	100 名	上野フレックスホテル
平成 26 年 10 月 26 日	名張市体育・健康フェスタ	住民	180 名	名張市総合体育館

(2) 健康づくり応援の店

健康に配慮した食事や健康づくりに関する適切な情報を提供する飲食店を「健康づくり応援の店」として登録し、県民の健康づくりを支援する。

平成 27 年 3 月 31 日現在 15 店舗

3 栄養施行事務事業

(1) 給食施設指導

健康増進法、健康増進法施行規則に基づき、給食施設の把握、給食施設における栄養管理・食育の充実に向けた指導助言等を行った。

ア 給食施設従事者研修会

開催日	開催場所	対象者	人数	内容
平成 26 年 10 月 3 日	伊賀庁舎 大会議室	管内給食施設従事者	53 名	講演 「エネルギー密度に基づいた食事の選択」 情報交換

イ 特定給食施設等巡回指導

	巡回指導施設数	備考
特定給食施設	20	指定施設 1 を含む
一般給食施設	17	
計	37	

(2) 栄養表示指導

健康増進法第 26 条に基づく特別用途食品表示、栄養表示基準並びに同法第 32 条の 2 に基づく誇大表示の禁止に関する相談や指導・助言を行った。

内容	対象者	件数
虚偽誇大広告、栄養表示相談・指導	事業者等	7 件

(3) 人材育成・支援

地域で活動する市民団体や食に関係する職域の専門職種、食育関係者等に対して研修や情報発信等を行うことにより、地域リーダーの育成と活動の活性化に向けた支援を行った。

ア 地区組織育成・支援

食生活改善推進員の育成に対する支援、組織活動に対する育成・支援を行った。

種別	対象者	内容	回数
総会	伊賀市食改協	地区組織活動について	1 回
リーダー研修会	伊賀地区食改協	実習献立指導及び情報提供 等	9 回
木の芽会研修	木の芽会会員	実習献立指導 骨粗鬆症予防 等	5 回

イ 専門職種への支援

	内容	実施回数
市栄養士	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会 ・管理栄養士臨地実習について助言・協働 ・食生活改善推進員養成講座支援 	3回 1回 2回
地域活動栄養士	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会 ・会員研修への場所及び情報の提供 ・啓発媒体等の提供 	3回

(4) 栄養相談・指導

健康増進法第18条に基づく栄養相談・指導を実施した。

	個別指導延べ人数			集団指導延べ人数	
	栄養指導	(再掲) 病態別	(再掲) 訪問による	栄養指導	(再掲) 病態別
妊産婦	0	0	0	0	0
乳幼児	0	0	0	0	0
20歳未満	0	0	0	0	0
20歳以上	5	2	0	0	0

(5) 国民健康・栄養調査

該当なし



フェアリーベジ(野菜の妖精)があなたの食生活を応援します!

12302 こころの健康づくりの推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

- 1 自殺予防を含めたこころの健康問題についての正しい理解の普及啓発をはかり、関係機関と連携をはかりながら共に支えあい安心して生活できる地域づくりを目指します。
- 2 市が実施するこころの健康づくり対策の側面的支援を行い、市におけるメンタルヘルス事業の推進をはかります。

1 こころの健康づくり事業

(1) こころの健康づくり研修会の開催

県民が「こころの健康」について関心を持ち、命の大切さを認識し、安心して生き生きと生活できる地域づくりを目指すため、タッピングタッチを通じて、こころと体の緊張をほぐし、本来の明るさや優しさをとれどし、みんなで仲良く生活することの楽しさを理解できる研修会を開催した。

日 時 平成 26 年 11 月 18 日(土)13 時 30 分から 16 時 00 分

場 所 三重県伊賀庁舎 7 階大会議室

内 容 講演「タッピングタッチ～心豊かに健康な生活を送るために～」

講師 鈴鹿医療科学大学医療福祉学科臨床心理コース教授 中川一郎 氏

参加者 県民 食品衛生協会関係者、ボランティア等 24 人

(2) こころの健康づくりに関する啓発

企業のイベント及び市が開催する健康まつりに参加し、保健所ブースでこころの健康づくりに関する啓発を実施した。

開催日	平成 26 年 10 月 26 日	平成 26 年 10 月 7 日
場 所	名張市総合体育館	上野フレックスホテル
内 容	パネル展示、各種パンフレット・啓発グッズ配布	
来場者	約 180 名	100 名

2 自殺予防対策

自殺が個人的な問題としてのみ捉えられるものではなく、その背景には、様々な社会的要因があることをふまえ、市民や関係機関に対して命の大切さについて理解を深めることや、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及・啓発を行い、地域での自殺予防対策の取り組みについて説明した。

(1) 自殺予防に関する啓発事業

ア 管内課長会議でこころの健康づくり、自殺予防対策について説明

イ 管内保健師業務連絡会議で県の自殺予防対策の取り組みについて説明

市民への自殺予防の啓発

・自殺予防週間及び自殺対策強化月間の啓発

- ・庁舎内で「自殺予防週間」、「自殺対策強化月間」にのぼりを立て、啓発グッズを配布
- ・伊賀保健所HPに関連記事を掲載
- ・街頭啓発

	日時	場所	内容
自殺予防週間	平成 26 年 9 月 11 日 7:30～8:30	伊賀鉄道上野市駅周辺	「自殺予防週間」ののぼり旗を立て、啓発グッズを配布 自殺予防の声かけ (伊賀市・名張市と共催)
	平成 26 年 9 月 10 日 7:30～8:30	近鉄名張駅周辺	
自殺対策強化月間	平成 27 年 3 月 2 日 11:00～	アピタ伊賀上野店	「自殺対策強化月間」ののぼり旗を立て、啓発グッズを配布 自殺予防の声かけ (伊賀市・名張市と共催)
	平成 27 年 2 月 27 日 13:30～	アピタ名張店	
		マックスバリュ名張店	

(2) 人材育成

ア メンタルパートナー養成

自殺予防について正しい知識を持ち、身近な人の変化に気づき、自殺を考えている人、悩んでいる人を相談窓口等へつなぐ役割が期待される人を養成する。

研修内容		参加者数
メンタルパートナー指導者養成研修		2名
メンタルパートナー養成研修(伊賀管内)		211名
メンタルパートナー養成研修 開催主体別	伊賀市	159名
	名張市	42名
	伊賀保健所	10名
	その他	0名

イ 精神保健ボランティア「ほほえみ」の継続研修

こころの健康づくり講演会を会員のスキルアップを図る継続研修と位置づける 参加者:4名

ウ メンタルパートナー指導者のスキルアップに相談窓口対応力向上研修参加 参加者:1名

エ 伊賀管内保健師研修会の開催

災害時の保健師活動について、こころのケアを中心に課題解決ができる保健師を養成する。

開催日時:平成 26 年 12 月 20 日(土)9時から12時

開催場所:県伊賀庁舎7階大会議室

研修内容:「災害時の保健師活動について～災害時の連携を見据えての平時の在り方を考える～
(こころのケアを中心に)」

講師 国立保健医療科学院健康危機管理研究部 上席主任研究官 奥田博子氏

参加者 管内保健師 35名(名張市9名、伊賀市19名、保健所7名)

(3) 地域自殺・うつ対策ネットワーク

質の高い健康文化を築き、住民がいきいきと生活できる長寿地域・伊賀を目指して、いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会を設置しており、こころの健康づくり・自殺対策を推進していく。

いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会(自殺対策ネットワーク会議)開催状況

開催日	内 容	参加者
H26. 7. 10 (木) 15:00～	第1回懇話会 委員紹介 (情報提供) 三重県における自殺の現状と対策について 情報提供者 三重県こころの健康センター 出口理恵 氏 健康に関する最近の話題 (意見交換)健康づくり事業の取組について	懇話会委員 12名 保健所等職員 5名 情報提供者 1名 計 18名
H26. 6. 24 (火) 14:00～	第1回いがの国健康づくり地域・職域情報交換会 ・健康づくり事業の評価及び計画について	地域・職域健康づくり担当者 9名
H26. 9. 19 (金) 14:00～	第2回いがの国健康づくり地域・職域情報交換会 ・施設見学(上野病院) ・リワーク事業説明(上野病院) ・復職支援について	地域・職域健康づくり担当者 12名
H26. 11. 6 (木) 10:00～	第3回いがの国健康づくり地域・職域情報交換会 ・健康づくり事業説明及び体験(エクセディ) ・労働者への健康づくり対策について	地域・職域健康づくり担当者 12名

(4) その他

ア 精神保健相談(毎月第4水曜日) 相談件数: 23件(実人数 17件)

イ 自殺・うつ関係相談(随時)面接相談 1件(実人員 1件)

電話相談 10件(実人員 8件)

ウ 関係機関との連絡調整

- ① 管内保健福祉課・室長会議で自殺予防対策について説明(H26.5.9)
- ② 管内精神保健福祉連絡協議会等において関係者に対し研修会の案内、協力依頼等随時実施
- ③ 伊賀管内保健師業務連絡会、自殺予防週間、自殺対策強化月間における情報交換で事業実施を調整